

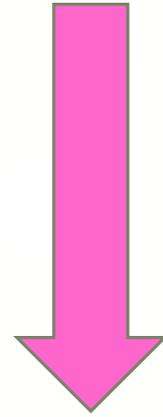


ゴミ削減

生ごみをダンボールコンポスト
で堆肥化し利用する

環境保護団体 あちゃはぴ

ゴミ問題、このままでいいのかな？
私たちが改善し取り組めることは？

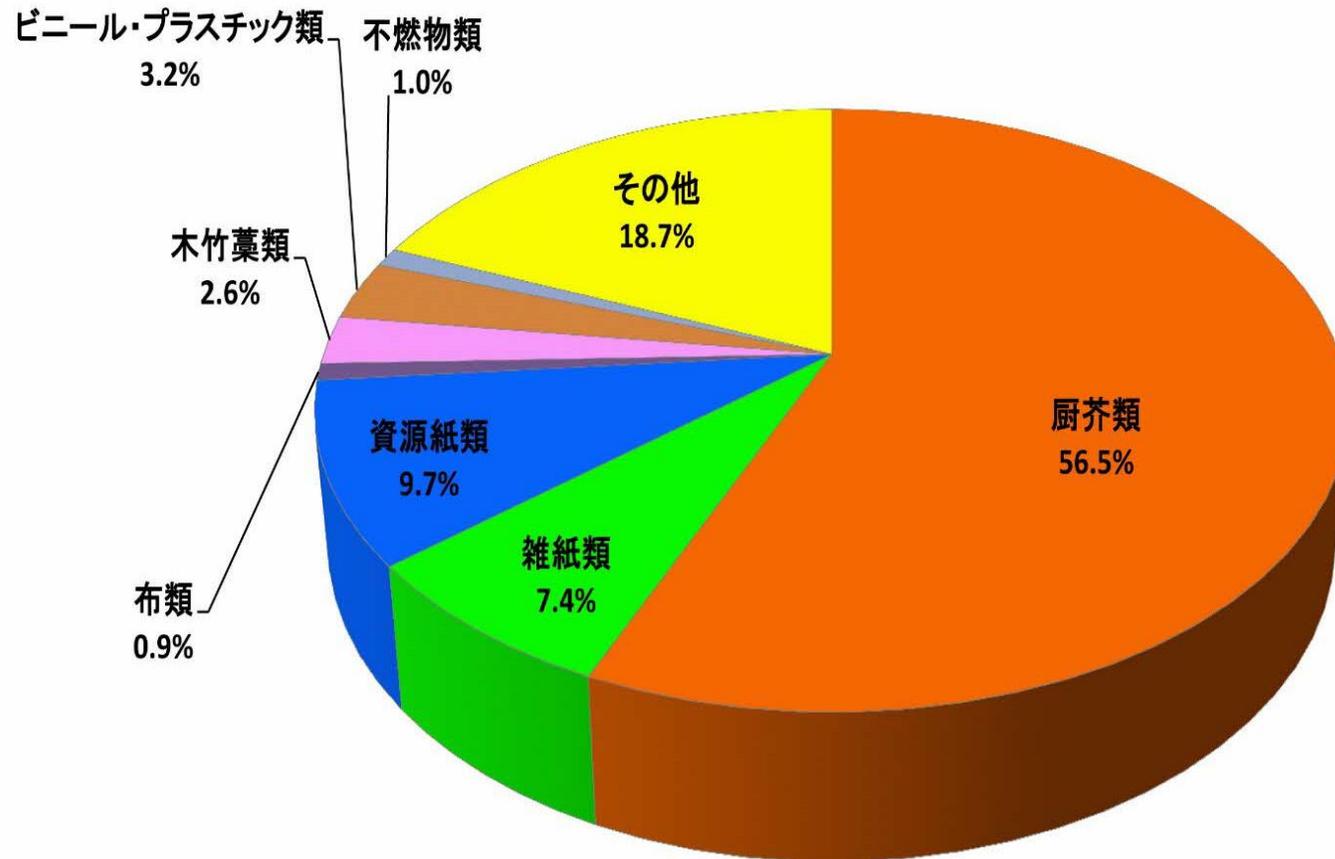


一般家庭から出るゴミについて調べてみました

家庭系焼却ごみの組織分析について

守山市 焼却ごみの組成分析結果 (平成25年度・26年度平均)

【湿重量比較】



家庭系焼却ごみの組成分析について

【守山市焼却ごみの組成分析結果】

・厨芥類	57%
・雑紙類	7%
・資源紙類	10%

【参考 大津市】

・厨芥類	55%
・雑紙類	6%
・資源紙類	15%

○焼却ごみのうち…

- ・**厨芥類（生ごみ）** : 57%を占める
- ・**雑紙類・資源紙類** : 17%を占める
(資源化できる紙類)

7割以上を占める

ダンボールコンポストとは

家庭の生ごみをコンポスト基材（ヤシガラ、もみ殻燻炭など）に混ぜて分解させ、堆肥を作る道具

◎約3ヶ月、1日500~800gの生ごみを処理できる
最大約50kgの生ごみ処理能力



- ・ 東近江市で長年にわたり活動されている河島修氏に講師で来ていただく
- ・ ダンボールコンポストは東近江市で使用されているものを活用

事業の内容

ダンボールコンポストを使って
生ごみを堆肥化する

➤ モニタリング調査

➤ 普及啓発活動

- ・生ごみをコンポストに入れた量を記録してもらい、どのくらいゴミとして出さずにすむか調べる。
- ・使っていて困ったことや使い勝手なども調べる。
- ・ゴミ削減やリサイクルに興味を持ってもらえるようなワークショップを開催し、多くの方に広めていく。

これまでの事業の内容

- 7月10日 第1回 ダンボールコンポスト講習会（守山市図書館）
参加：17組
- 8月29日 第2回 ダンボールコンポスト講習会（エコパーク）
参加：11組
- 10月2日 第3回 ダンボールコンポスト講習会（吉身会館）
参加：10組

39名のモニターさんが協力しています

※主催者含む、モニタリング調査には市外の方にもご協力いただいています。

- 12月12日 段ボールコンポスト座談会（予定・エコパーク）
- 2022年1月 段ボールコンポスト利用手引き作成

講習会の様子



モニターさんの声

魚も匂わないし、ゴミ出しも軽くなってかなりいい感じ！

大のゴミ袋で週2回出していたゴミが、中のゴミ袋で週1に減らせました。

ゴミ箱に生ごみを捨てる作業がこんなに負担だったと実感しびっくりしています。



一度は始めると、コンポストのない生活は考えられなくなります。

虫やダニが出てしまいました。
段ボールに穴があいてしまった。

モニタリング調査結果

生ゴミ投入量とコンポスト内の温度、感想などを記録用紙に記入し、毎月記録用紙を提出してもらった。

集計結果



15家族分



16家族分



27家族分

効果として考えた場合

生ゴミ投入総重量 : 370,034 g

参加世帯数 : 延べ58世帯 (3ヶ月)

1カ月平均投入量 : 6379.8 g / 1世帯

守山市ごみ処分費用 : 12.1億円 / 24,000 t

焼却ゴミの処分費用 : 547,193千円 / 13,091 t

焼却ゴミ1キロ当り : 42円

守山市人口 : 83,313人・32,326世帯

今回節約できた金額 : 15,464円

今後の課題

- ダンボールコンポストの購入場所
- ダンボールコンポストの引取り場所
- 堆肥の活用方法
- 守山市版ダンボールコンポスト作成
- 継続するためのサポート

事業による期待される効果

- 生ごみを堆肥化し、焼却ゴミを減らせる
- ゴミに興味関心をもってもらえる
- ゴミの出し方、マナーがよくなる
- 食品ロスが減る

まずは知ってもらい、使いたいと思ってもらう

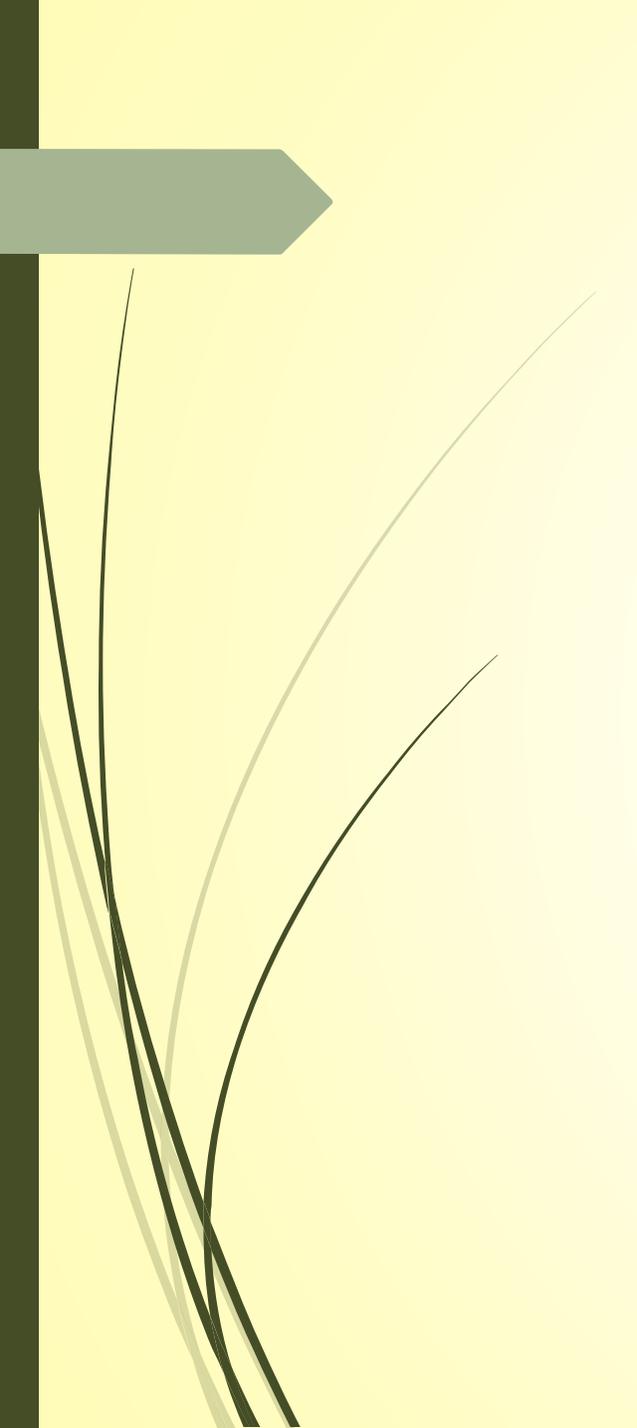
地域循環をめざして

生ごみを堆肥化
市民の興味関心の向上

堆肥を地域で活用
地域の花壇、野菜作り

ゴミ削減
ダンボールコンポスト
制作、市の助成へ

ステップアップしながら活動を広めていきます



ご清聴ありがとうございました